

作成日 2006年11月9日

作成者

西村

確認日

2006年11月15日

確認者

大友

(1) 建物概要

建物名称	大日本印刷吉祥院工場PM第3棟	敷地面積	9,983 m ²	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	工場	建築面積	1,643 m ²	
建設地	京都市南区吉祥院観音堂町29	延床面積	5,752 m ²	
気候区分	地域区分V	階数	地上4F	
地域・地区	工業地域、準防火地域	構造	RC・S造	
竣工年	2007年8月 予定	平均居住人員	65 人	
		年間使用時間	8,760 時間/年	

(2)-1 環境性能評価結果 (バーチャート)

注1

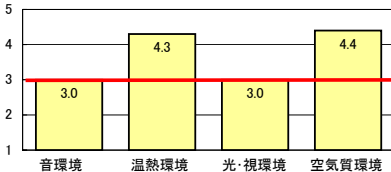
Q 建築物の環境品質・性能 (居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

SQ= 3.2

Q-1 室内環境

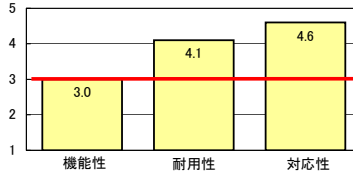
スコア(評価点):

SQ1 = 3.8



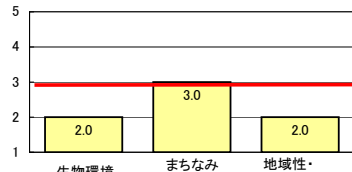
Q-2 サービス性能

SQ2 = 3.8



Q-3 室外環境(敷地内)

SQ3 = 2.4



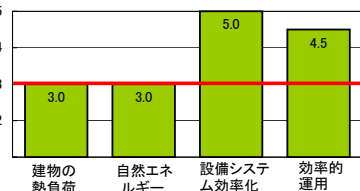
LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)

SLR= 3.7

LR-1 エネルギー

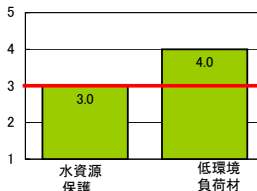
スコア(評価点):

SLR1 = 4.2



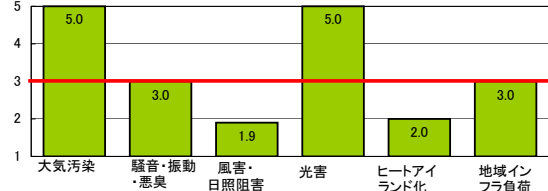
LR-2 資源・マテリアル

SLR2 = 3.8



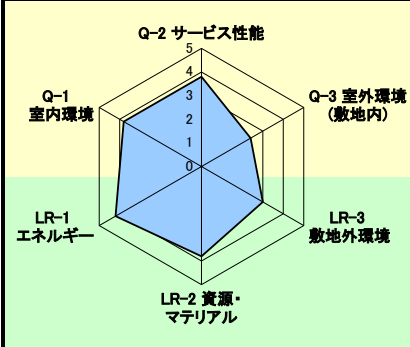
LR-3 敷地外環境

SLR3 = 3.0



(2)-2 環境性能評価結果 (レーダーチャート)

注1



(2)-3 環境性能効率

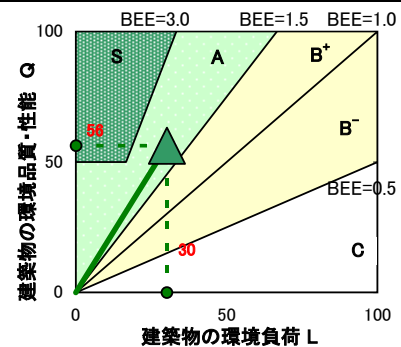
BEE

注2

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)}$$

$$= \frac{56.2}{30.2} = 1.8$$



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

注3

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

<実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	0	10	20	30	40	50 %
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²							
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²							
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画